

## 第47回全国高等学校選抜バドミントン大会中国地区予選会要項

- 1 主催 中国地区バドミントン協会・中国高等学校体育連盟・広島県高等学校体育連盟
- 2 主管 中国高等学校体育連盟バドミントン専門部  
広島県高等学校体育連盟バドミントン専門部・広島県バドミントン協会
- 3 後援 広島県教育委員会・(公財)広島県体育協会・広島市教育委員会・(公財)広島市スポーツ協会・中国新聞社
- 4 期日及び会場
  - (1) 開会式 日時 平成30年12月25日(火)16時00分～  
会場 広島県立総合体育館(大アリーナ)  
広島市中区基町4-1 TEL 082-228-1111
  - (2) 競技 日時 平成30年12月26日(水)9時00分～・27日(木)9時20分～  
会場 【12月26日(水)】広島県立総合体育館(大アリーナ)  
【12月27日(木)】中区スポーツセンター  
広島市中区千田町三丁目8番12号 TEL 082-241-9355
  - (3) 閉会式 日時 平成30年12月27日(木) 全競技終了後  
会場 中区スポーツセンター
- 5 競技種目 (1) 学校対抗 男・女 各団体戦  
(2) 個人対抗 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)
- 6 競技日程 第1日目 12月26日(水) 9時00分～ 学校対抗(全試合)  
個人対抗(ダブルス全試合)  
第2日目 12月27日(木) 9時20分～ 個人対抗(シングルス全試合)
- 7 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- 8 競技方法
  - (1) 学校対抗戦
    - ア リーグ戦後、順位決定戦を行う。
    - イ 2複3単とし、試合順序は複1・複2・単1・単2・単3の順で行う。なお、単1は複を兼ねることは出来ない。
    - ウ 1対抗戦は3マッチ先取とする。
    - エ 運営上、試合を並行して行うことがある。
  - (2) 個人対抗戦
    - ア シングルスおよびダブルスを行う(シングルス・ダブルスは兼ねて出場できる)。
    - イ トーナメント方式による。但し、3位決定戦を行う。
    - ウ 選手の変更は、認めない。
- 9 使用用器具  
(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成30年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加資格
  - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
  - (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により大会参加資格を得たものに限る。
  - (3) 平成30年度(公財)日本バドミントン協会に会員登録したものに限る。
  - (4) 平成12年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (5) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - (7) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
  - (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
  - (9) 全国大会の参加資格に準ずる。
  - (10) 参加資格の特例  
学校教育法第1条に規定する学校以外の学校の参加については、中国高等学校選抜大会開催基準要項のとおりとする。
- 11 参加制限
  - (1) 学校対抗(団体戦)
    - ア 各県は男女共とも、1チームとする。
    - イ 開催県は2チームとする。
    - ウ 1チームの人員は監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5名以上7名以内 計10名以内とする。選手変更がある場合は、監督会議の際に届け出ること。ただし、追加は認められない。

(2) 個人対抗 (個人戦)

- ア 各県男女共3複3単とする。
- イ 登録会員1,000名以上の県は4複4単とする。
- ウ 主催県は上記の資格に1複1単を加える。

12 参加申込

- (1) 申込方法 所定の申込用紙に記入捺印の上、各校、期日までに郵送とE-mailの両方で申し込むこと。
- (2) 申込先 〒736-0085 広島県広島市安芸区矢野西2-15-1  
 広島県立安芸南高等学校 久田 和典 宛  
 Tel 082-885-2341 Fax 082-885-2342  
 E-mail hisatakazunori@yahoo.co.jp
- (3) 申込締切日 平成30年11月22日(木)必着  
 予選が締切日以降にある場合は、予選終了後速やかにE-mailで連絡すること。
- (4) その他 各県専門委員長は、当該県の参加一覧表(学校対抗戦・個人対抗戦共)を別に至急E-mailで送付すること。E-mail hisatakazunori@yahoo.co.jp

13 参加料

- (1) 各県高体連専門部負担金 各県 20,000円
- (2) 参加料 ア. 学校対抗戦 1チーム 25,000円  
 イ. 個人対抗戦(単複重複しても) 1人 2,500円
- (3) 参加料は、平成30年11月22日(木)までに、下記の口座に振り込むこと。

指定銀行	広島銀行 海田東支店
口座番号	3081260
口座名義	広島県高体連バドミントン部 会計 古澤 謙吾

14 表彰

- (1) 学校対抗戦の部1~3位まで賞状を、優勝校に持ち回りの優勝杯を授与する。
- (2) 個人対抗戦の部1~3位まで賞状を、優勝者に持ち回りの優勝杯を授与する。

15 宿泊

- (1) 宿泊は各校が宿泊施設に直接申し込むこと。(弁当の斡旋もしない)

16 組み合わせ

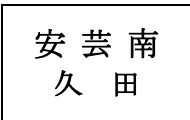
- (1) 学校対抗戦については、中国高体連バドミントン専門部委員長会議における組合せ方針の決定に従う。
- (2) 個人対抗戦については、中国高体連バドミントン専門部委員長会議における組合せ方針の決定に従って、同一県が同一ブロックにならないことを原則として、主管県一任とする。

17 諸会議

専門委員長会議 平成30年12月25日(火)13時~ 広島県立総合体育館(大アリーナ) 準備室  
 監督会議 平成30年12月25日(火)15時~ 広島県立総合体育館 中会議室

18 連絡事項

- (1) 競技の服装は、色付き着衣を使用する場合、(公財)日本バドミントン協会の検定審査合格品とする。
- (2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び氏名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。



【上段:学校名(やや大きく)、下段:氏名】  
 ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm横30cmの大きさを基準とする。  
 (ゼッケンの場合の文字の色は、黒色又は濃紺色とする。)

文字の大きさについては、大会運営規程第24条による。

- (3) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、それ以後の責任は負わない。
- (5) 前年度の優勝校・優勝者は優勝杯を持参のこと。
- (6) 水分補給については、ふた付きの容器のものを使用すること。
- (7) 公式練習について  
 12月25日(火) 13:00~15:30 広島県立総合体育館(大アリーナ)  
 12月26日(水) 8:10~ 8:50 広島県立総合体育館(大アリーナ)  
 12月27日(木) 8:30~ 8:55 中区スポーツセンター(大体育室)
- (8) 全国高等学校選抜バドミントン大会(平成31年3月23日~27日 於:茨城県ひたちなか市)出場枠について  
 学校対抗は地区代表3校が出場権を得る。(ただし同県の出場は不可) 個人対抗については、男女とも上位3複3単  
 が出場権を得る。(個人対抗のみ同県でのダブルス2組・シングルス2名までの出場も可)
- (9) 大会専用ホームページアドレス: <http://fubi.net/chugoku47/>